

# 令和 6 年能登半島地震の被害調査と支援

## 1. 概要

2024 年 1 月 1 日午後 16 時 10 分頃、能登半島でマグニチュード 7.6 と推定される大きな地震が発生し、石川県能登地方で最大震度 7 を記録しました。2024 年 2 月 2 日の消防庁情報によると、死者 240 人、倒壊建物は約 2 万 8,000 棟を超える被害が報告されています（内閣府防災情報のページより）。この令和 6 年能登半島地震と命名された巨大地震によって、エンバイオ・グループの志賀発電所においても現地担当者から被害報告がありました。そこで、地震による被害の全容の把握と緊急対策や復旧方法について検討するために、1 月 17 日から 18 日にかけて志賀町の太陽光発電所を訪れて災害調査を行いました。また、業務で連携・協力している利水社（エオネックスの子会社で穴水町に営業所を構える調査会社）が大きな被害を受けたとの情報があつたことから、穴水町の同社社員に支援物資も届けました。

なお、今回の令和 6 年能登半島地震でお亡くなりになった方やそのご遺族の方々に、謹んでお悔やみ申し上げます。被災された方々には謹んでお見舞い申し上げます。

## 2. 令和 6 年能登半島地震の概要

令和 6 年能登半島地震と命名された今回の地震は、気象庁の発表によると、発生日時が 2024 年 1 月 1 日 16 時 10 分頃、震源は輪島市の東北東 30km 付近の深さ 16km と推定されています。石川県能登地方では最大震度 7 を記録し、能登地方では大きな揺れにより多くの建物が倒壊などの被害を受けました。輪島市の市街地では地震による火災も発生し、輪島市や珠洲市などの能登地方沿岸地域では津波被害も確認されました。

### 《発表された地震の概要》

- 発生時刻：令和 6 年 1 月 1 日 16 時 10 分頃
- 震源地：輪島市の東北東 30km 付近、震源の深さ 16km（ごく浅い）
- 地震の規模：マグニチュード 7.6
- 石川県内各地の震度  
震度 7：志賀町  
震度 6 強：七尾市、輪島市、珠洲市、穴水町・震度 6 弱：中能登町、能登町

## 3. 志賀発電所内の調査と地震による被害

気象庁が発表した各地の地震情報によると志賀町は震度 7 を記録しました。このため、エンバイオ・グループの石川県志賀町メガソーラー発電所（以下、志賀発電所と記す）においても大きな被害が想定されました。しかし、現地調査の結果、志賀発電所の被害は限定的で、発電への影響はごくわずかでした。



今回の地震による発電所の被害は、①発電所の盛り土の一部ひび割れ、②発電所場内の管理用通路の部分的な陥没、③外周フェンスの撓曲、④発電所場内の排水路の変形と防水シートの浮き上がり、⑤太陽光架台に設置されたパネル留め具の振動による外れ、⑥パワコンの固定アンカーの抜け（1か所）、だけであり、太陽光パネルやキュービクル、パワコンなどの発電設備への直接的な被害はありませんでした。

しかし、今回の地震による大きな揺れにより、管理用通路や斜面の法肩（のりかた）には地割れなどが発生して一部沈下なども見られたため、その場で協議して速やかに復旧工事に取り掛かりました。

#### 4. 穴水町の地震の被害状況と支援物資運搬

2024年1月18日10時に志賀発電所を出発し、和倉温泉方面を經由して穴水町に向かいました。穴水町に近づくにつれ、途中の道路や民家の被害が大きくなっていきました。途中の中島町あたりから渋滞が激しくなったことから、渋滞を避けるため、海岸沿いの道路に迂回しました。迂回ルートは漁港や沿岸部分の道路は液状化による噴砂や護岸の変形、側方流動による構造物の崩壊や地割れが見られ、海岸沿いも地震によるインフラの大きな損傷が見られました。

穴水町に入ると、まず印象的だったのは、穴水大宮の鳥居や石碑の倒壊や大宮の建物の損壊でした。穴水駅周辺の住宅建物も多くが倒壊していました。穴水駅やそれに隣接する道の駅の歩道ブロックや縁石はめくれ上がり、その周辺で噴砂の跡が見られました。道路のマンホールや集水枠は浮き上がり、アスファルトには亀裂が入り、その周辺でも噴砂が確認されました。穴水駅近くを流れる真名井川の護岸も地震による液状化で被害を受けており、地震による揺れの激しさが感じられました。

穴水駅にて利水社の地元の社員の方と落ち合い、避難所になっていた駅前の道の駅で支援物資のブルーシートや簡易トイレを渡しました。今回の地震で困っていることが何か話を聞いたところ、簡易トイレが不足していること、風呂に入れなかったことでした。また、多くの家屋が被害にあっていることから、ブルーシートなども不足していることでした。一方、カップ麺などの非常食や飲料水については十分足りていると話していました。



## 5. 終わりに

今回の地震は、石川県能登地方を中心に、富山県、新潟県などにも大きな被害が発表されています。懸命の救助活動や被災者の支援活動が続いていますが、水道や電気などのインフラが復旧できていないところもまだ多くあると報道されています。ボランティアによる支援活動がようやく始まったばかりで、これから復興に向け多くの時間がかかるとみられています。一方で政府の地震調査研究推進本部地震調査委員会は、一連の地震活動は当分続くとの見解を示しています。

エンバイオ・グループは、志賀発電所の復旧作業を進めると同時に、今後も続く地震活動による被害の発生や拡大を防ぐ対策を検討して実施していきます。また、これから本格化する能登地方の復興に向けた支援も継続的に行っていく予定です。